

ヤングリーグ秋季大会 2018



東日本大会

【北日本・東関東・西関東】

10/13 (土)

午前8:00

柏の葉公園球場

小学部

【東海・北陸・和歌山・大阪第一・兵庫東・兵庫西】

10/27 (土)

午前8:30

淡路佐野運動公園第1野球場

中日本大会

【東海・北陸】

10/21 (日)

午前9:00

愛知県森林公園第1野球場

九州・沖縄大会

【九州・沖縄】

10/6 (土)

午前9:00

光陵グリーンスタジアム

東関西大会

【京滋・奈良・大阪第一・大阪第二・和歌山】

10/20 (土)

午前9:00

太陽が丘球場

西関西大会

【兵庫東・兵庫西】

10/27 (土)

午前8:30

淡路佐野運動公園第1野球場

中国大会

【岡山・広島・山口】

10/27 (土)

午前8:30

瀬野川公園野球場

四国大会

【東四国・西四国】

10/27 (土)

午前8:30

新居浜市営球場

主 催

一般社団法人 全日本少年硬式野球連盟・日刊スポーツ新聞社

主 管

東日本・中日本・東関西・西関西・中国・四国・九州沖縄
中学部7ブロック・小学部 中学部153、小学部10チーム

協 力

ゼット株式会社

第26回 中日本秋季大会

＜開会式＞

日時	平成30年10月21日(日) 9時00分 開会		
場所	愛知県森林公園第1野球場(尾張旭市大字新居5182-1)		
式次第	1. 来賓・役員・審判員・代表・監督・コーチ整列		
	2. 選手入場	----- 先導者	小川 剛志
	3. 国旗・連盟旗・日刊旗掲揚		
	4. 開会宣言	----- 大会副委員長	上山 武士
	5. 主催者挨拶	----- 大会委員長	島村 充哉
	6. 来賓挨拶	----- 日刊スポーツ新聞西日本	古橋 則通
	7. 来賓紹介	----- 中日ドラゴンズ	水谷 啓昭
	8. 優勝旗・優勝杯返還、レプリカ授与		
		前年度優勝	名古屋コンドルズヤング
	9. 審判長訓示	----- 大会審判長	島田 勝
	10. 選手宣誓	----- Locomotionヤングベースボールクラブ 主将	高橋 龍河
	11. 退場		

＜閉会式＞

日時	平成30年10月28日(日) 16時30分 開始予定		
場所	毘森公園野球場(豊田市小坂町1-41)		
式次第	1. 来賓・役員・審判員・代表・監督・コーチ整列		
	2. 選手整列		
	3. 成績発表	----- 大会審判長	島田 勝
	4. 表彰	----- 大会委員長	島村 充哉
	5. 挨拶	----- 大会委員長	島村 充哉
	6. 国旗・連盟旗・日刊旗降納		
	7. 閉会宣言	----- 大会副委員長	上山 武士
	8. 退場		

青春は人生の原点



一般社団法人 全日本少年硬式野球連盟
会長 山田 久志

涙があふれました。そして、私の脳裏に青春が戻ってきたのです。

今夏の第100回高校野球選手権記念大会、秋田代表の金足農高の躍動は秋田県民として最高の誇りです。吉田輝星投手の快投が連日、メディアに取り上げられましたが、準優勝に導いたのは金足農高ナイン全員の力です。

金足農…私にとって生涯忘れられない名前なのです。高校2年17歳の夏、秋田大会3回戦の相手。1—1で迎えた9回裏二死満塁。私(三塁手)のところにゴロが飛んできたのですが、ハンプル。三塁ベースを踏めばアウトだったかも知れませんが、焦って一塁に悪送球して、負けてしまったのです。落ち込み、1週間程度、練習に行かなかったのを覚えています。その時、新チームの主将が家まで来てくれ『もう一度野球をやろう』と背中を押してくれました。

練習量も思い出も、高校時代が一番でした。故郷秋田に帰り、仲間と集まると、あのエラーを酒の肴(さかな)にして一杯かたむけるのです。そのような楽しい時間を過ごせるのは、厳しい練習に耐えた高校時代があったからです。私の野球の、いや人生の原点です。

私は昨年6月、学生資格回復が承認され、高校生も指導できるようになりました。指導者にお伝えしたいことがあります。上から目線で接するのではなく、本当に好きなこと、興味を持てること、打ち込めるものが見つけられる環境を与えてやることだと思っています。

3年生にとって秋季大会はヤングリーグ最後の大きな大会です。3年間汗と涙を流した生涯の友となる仲間と『チャレンジ精神』を忘れず、優勝を目指してください。

最後になりましたが、本大会開催に御尽力賜りました関係者の皆さまに深く感謝申し上げます。

2018秋季大会を迎えて



一般社団法人 全日本少年硬式野球連盟
理事長 高田 省三

澄み切った青空、気持ちよく思い存分体が動く。1年で一番、スポーツが似合う季節の到来です。

この夏は、今まで体験したことがない酷暑の中、100回を迎え多くの話題を提供した夏の甲子園記念大会は、大阪桐蔭高が史上初2回目の春夏連覇を成し遂げ、さらに準優勝の秋田代表金足農高・吉田輝星投手の爽やかさに青春の尊さを感じました。そして、60人以上のヤングリーグ卒団生が同じ舞台上で躍動しました。

夏の甲子園で思い出すのは2015年の東海大相模高と仙台育英高決勝戦です。東海大相模の優勝で幕を閉じましたが、仙台育英・佐々木柊野主将の試合終了後インタビューが今でも印象に残っています。

「僕はこれで野球をやめます。母子家庭で私学に行かせてもらって母には苦勞をかけました。卒業したら消防士になります」。

その決断には、母の懸命な姿を目の当たりにし、高校まで野球をやらせてくれた母への強い想い、感謝の気持ちがひしひしと伝わってきたことを覚えています。佐々木さんは今年、国家試験に合格され、自ら選んだ道にまい進しておられるそうです。

選手のみなさんは、野球に打ち込める環境を作ってくださいる家族に感謝し、何事も情熱を持って全力疾走で取り組み頂点を極め、青春のアルバムに思い出を刻んでください。12月初めに神奈川県平塚市で開催される平成最後の「グランドチャンピオン大会」でお会いできることを楽しみにしています。

最後になりましたが、各秋季大会開催に御尽力いただきました関係各位に感謝を申し上げ、挨拶とさせていただきます。

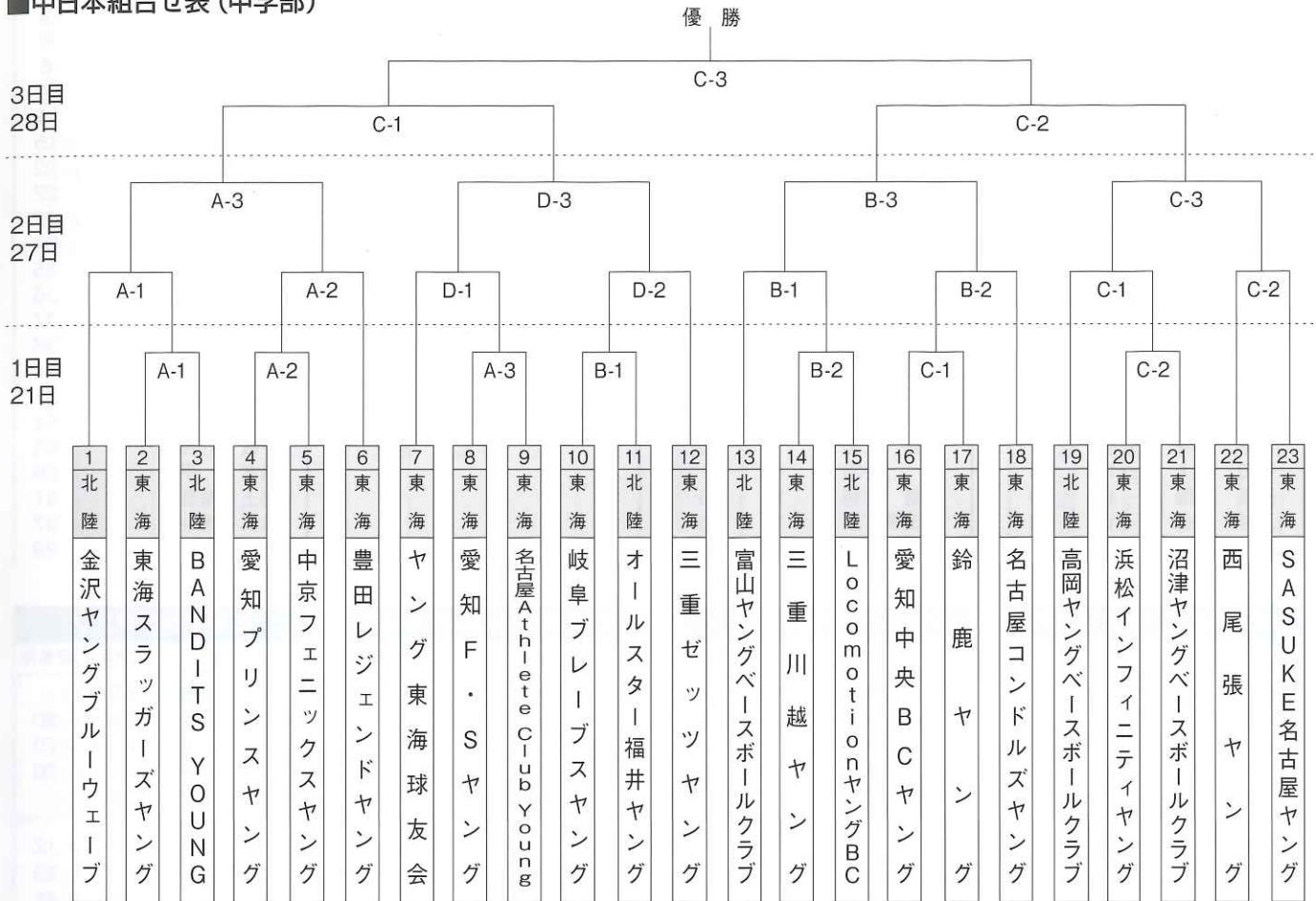
選手宣誓

宣誓 我々選手一同は野球が出来ること、支えてくださるたくさんの方々に感謝し、平成最後のこの年に、共に白球を追いかけ、汗を流してきた仲間達と中学生らしく正々堂々、全力で最後までプレーすることを誓います。



平成30年10月21日 選手代表
Locomotionヤングベースボールクラブ 主将 高橋 龍河

中日本組合せ表 (中学部)



	球場名	第1試合	第2試合	第3試合
21日(日)	A 森林公園第1野球場	9:30~11:30	12:00~14:00	14:30~16:30
	B 森林公園第2野球場	9:30~11:30	12:00~14:00	—
	C 毘森公園野球場	10:30~12:30	13:00~15:00	—

	球場名	第1試合	第2試合	第3試合
27日(土)	A 森林公園第1野球場	9:00~11:00	11:30~13:30	14:15~16:15
	D 北勢中央公園野球場	9:00~11:00	11:30~13:30	14:15~16:15
	B 森林公園第2野球場	9:00~11:00	11:30~13:30	14:15~16:15
	C 毘森公園野球場	9:00~11:00	11:30~13:30	14:15~16:15

	球場名	準決勝 第1試合	準決勝 第2試合	決勝戦
28日(日)	C 毘森公園野球場	9:00~11:00	11:30~13:30	14:15~16:15